

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2024年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社由利CR三A豊岡新築工事	階数	地上2F
建設地	兵庫県豊岡市戸牧字柏ヶ谷 1978	構造	S造
用途地域	都市計画区域	平均居住人員	250 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,470 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年6月 予定	評価の実施日	2026年3月2日
敷地面積	13,354 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社一級建築士事務所 大森 真保
建築面積	3,461 m ²	確認日	2026年3月2日
延床面積	5,343 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社一級建築士事務所 大森 真保



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.1 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★★★★★</p> <p>30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>標準計算</p> <ul style="list-style-type: none"> □建設 □修繕・更新・解体 □運用 □オフサイト □オフサイト <p>①参照値 100% ②建築物の取組み 87% ③上記+②以外の 84% ④上記+ 84%</p> <p>(kg-CO₂eq/年・m²)</p> <p>このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたWLC排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI+で表示しています。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.0</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.4</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.4</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>環境に配慮した資源を使い室内環境やサービス性能の向上に努め、施設利用者が快適に過ごせる建物を作ろうとしている。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に使用。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>建築物に対して十分な耐用年数を持つ給排水配管がなされている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>できる限り緑地を設けている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>BPI_m 0.52 BEI_m 0.67</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>リサイクル材を利用し、資源の有効活用に努めている。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ホールライフカーボン排出率=84%</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
 ■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される